

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月9日 (2015.7.9)

【公開番号】特開2013-242455(P2013-242455A)

【公開日】平成25年12月5日 (2013.12.5)

【年通号数】公開・登録公報2013-065

【出願番号】特願2012-116250(P2012-116250)

【国際特許分類】

G 0 2 B 26/10 (2006.01)

G 0 2 B 26/08 (2006.01)

B 8 1 B 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 26/10 1 0 4 Z

G 0 2 B 26/10 C

G 0 2 B 26/08 E

B 8 1 B 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月18日 (2015.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光反射性を有する光反射部を有する可動板と、
前記可動板を第 1 の軸周りに揺動可能に支持する第 1 の軸部材と、
前記第 1 の軸部材が接続され、前記可動板を平面視して前記可動板を囲んで設けられた
枠状部材と、

前記枠状部材を第 2 の軸周りに揺動可能に支持する第 2 の軸部材と、
一方の磁極と他方の磁極とが前記第 2 の軸を挟んで前記枠状部材に配置された永久磁石
と、

前記枠状部材に設けられた剛体部と、を備え、
前記剛体部は、少なくとも第 1 の剛体部と第 2 の剛体部とから構成され、
前記第 1 の剛体部と前記第 2 の剛体部との間に前記永久磁石が配置されていることを特
徴とするミラーデバイス。

【請求項 2】

前記剛体部が、前記枠状部材に連続的または断続的に環状に設けられている請求項 1 に
記載のミラーデバイス。

【請求項 3】

前記第 1 の軸の延長線上に前記永久磁石の端部が配置されている請求項 1 または 2 に記
載のミラーデバイス。

【請求項 4】

前記永久磁石は、前記可動板の平面視で前記可動板と重なり、
前記永久磁石の前記可動板側であって、前記可動板の平面視で前記可動板と重なる部位
に、凹部が設けられている請求項 1 ないし 3 に記載のミラーデバイス。

【請求項 5】

前記剛体部の剛性は、前記枠状部材よりも高い請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載のミ

ラーデバイス。

【請求項 6】

前記永久磁石の剛性は、前記棒状部材よりも高い請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載のミラーデバイス。

【請求項 7】

前記永久磁石の剛性は、前記剛性部よりも高い請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載のミラーデバイス。

【請求項 8】

一方の磁極と他方の磁極とが前記第 1 の軸を挟んで前記可動板に配置された永久磁石を有する請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載のミラーデバイス。

【請求項 9】

光反射性を有する光反射部を有する可動板と、
前記可動板を第 1 の軸周りに揺動可能に支持する第 1 の軸部材と、
前記第 1 の軸部材が接続され、前記可動板を平面視して前記可動板を囲んで設けられた棒状部材と、

前記棒状部材を第 2 の軸周りに揺動可能に支持する第 2 の軸部材と、
一方の磁極と他方の磁極とが前記第 2 の軸を挟んで前記棒状部材に配置された永久磁石と、

前記棒状部材に設けられた剛体部と、
前記棒状部材に対向して配置され、電圧の印加により前記永久磁石に作用する磁界を発生するコイルと、

前記コイルに電圧を印加する電圧印加手段と、を備え、

前記剛体部は、少なくとも第 1 の剛体部と第 2 の剛体部とから構成され、

前記第 1 の剛体部と前記第 2 の剛体部との間に前記永久磁石が配置されていることを特徴とする光スキャナー。

【請求項 10】

光を出射する光源と、

前記光源からの光を走査する光スキャナーと、を備え、

前記光スキャナーは、

光反射性を有する光反射部を有する可動板と、

前記可動板を第 1 の軸周りに揺動可能に支持する第 1 の軸部材と、

前記第 1 の軸部材が接続され、前記可動板を平面視して前記可動板を囲んで設けられた棒状部材と、

前記棒状部材を第 2 の軸周りに揺動可能に支持する第 2 の軸部材と、

一方の磁極と他方の磁極とが前記第 2 の軸を挟んで前記棒状部材に配置された永久磁石と、

前記棒状部材に設けられた剛体部と、

前記棒状部材に対向して配置され、電圧の印加により前記永久磁石に作用する磁界を発生するコイルと、

前記コイルに電圧を印加する電圧印加手段と、を備え、

前記剛体部は、少なくとも第 1 の剛体部と第 2 の剛体部とから構成され、

前記第 1 の剛体部と前記第 2 の剛体部との間に前記永久磁石が配置されていることを特徴とする画像形成装置。